

一般社団法人飲酒科学振興協会発足記念シンポジウム

ダイバーシティ(多様性)に調和する、 新時代の飲酒のあり方を考える

日時

2022年12月22日(木)

13:00~17:00(受付開始12:30)

参加費
無料

場所

レンブラントホテル大分 久住の間

開催方法

【ハイブリッド形式】現地開催・YouTubeライブ
講演会は会場開催と同時に、リアルタイムでオンライン配信を行います。

基調講演

「多様性における共創のコミュニケーション」



しょうじ ゆうこ

株式会社ポーラ 執行役員 莊司 祐子氏

1994年、ポーラ化粧品本舗(現株式会社ポーラ)に入社。営業、販売企画、CRM、営業推進を経て、2017年より、ポーラでは女性初の人事部長、人事担当執行役員に就任。想像力、発想力豊かな人材の育成とお互いを高めあう共創型組織づくりに取り組む。

パネルディスカッション

パネリスト

- A 莊司 祐子氏
(株式会社ポーラ 執行役員)
- B 大脇 由紀子氏
(筑波大学 健幸ライフスタイル開発研究センター 非常勤研究員)
- C 串尾 聡之氏
(三和酒類株式会社 三和研究所/技術士(生物工学部門))
- D 張 凱勛氏
(大分大学大学院経済学研究科(修士課程))

モデレーター 松浦 恵子氏
(大分大学医学部教授・一般社団法人飲酒科学振興協会 代表理事)

【参加お申込み方法】

Googleフォームでのお申込み
(<https://forms.gle/dnUaL4MdK7yYMJA7>)

※右のQRコードから
お申込みください。



お申込み締め切り:
12月21日(水)正午

お問い合わせ先
【一般社団法人飲酒科学振興協会開催事務局((株)大宣内)】
〒870-0037 大分県大分市東春日町1番8号 TEL:097-537-2425

主催：一般社団法人飲酒科学振興協会

後援：大分合同新聞社・株式会社大分放送・株式会社テレビ大分・大分朝日放送株式会社

このイベントには国税庁フロンティア補助金を活用しています。

開催趣旨

多様性社会の中で、お酒の適切な飲み方を考えるとともに、お酒の持つ効用は何か、負の側面をどのように払拭できるのか、すべての人にお酒が寄り添う豊かな社会を作るにはどうしたらよいかを、生まれながらにして決まるアルコール体質の違いに着目しながら、新時代を担う若い人のアイデア創出や、株式会社ポーラ 荘司祐子氏の基調講演、そしてパネルディスカッションにより議論していきます。筑波大学、九州大学、大分大学等の研究者たちと、大分県を代表する酒類メーカー三和酒類株式会社が共同で設立した一般社団法人飲酒科学振興協会（やさしい酔い研究会）の発足記念シンポジウムと位置付けます。この団体は適正飲酒すなわちお酒の適切な飲み方について多面的科学的アプローチをし、社会実装していくことを目的としています。

スケジュール

- 12:30～ 受付開始
- 13:00～ 開会
- 13:05～ 趣旨説明（大分大学医学部教授・一般社団法人飲酒科学振興協会 代表理事 松浦 恵子氏）
- 13:15～ 大分大学経済学部学生による提案「お酒との新しい付き合い方」
（大分大学経済学部授業「ベンチャー実践論」でのアイデア創出より）
担当教員：渡邊 博子氏（大分大学経済学部教授・一般社団法人飲酒科学振興協会 理事）
- 14:40～ ご挨拶
（三和酒類株式会社 代表取締役社長・一般社団法人飲酒科学振興協会 理事 下田 雅彦氏）
- 14:50～ 基調講演：「多様性における共創のコミュニケーション」
荘司 祐子氏（株式会社ポーラ 執行役員）
- 15:45～ 休憩
- 15:55～ パネルディスカッション
パネリスト
A 荘司 祐子氏（株式会社ポーラ 執行役員）
B 大脇 由紀子氏（筑波大学 健康ライフスタイル開発研究センター 非常勤研究員）
C 串尾 聡之氏（三和酒類株式会社 三和研究所／技術士（生物工学部門））
D 張 凱助氏（大分大学大学院経済学研究科（修士課程））
モデレーター 松浦 恵子氏（大分大学医学部教授・一般社団法人飲酒科学振興協会 代表理事）
- 16:55～ 閉会の言葉
- 17:00 閉会

主催：一般社団法人飲酒科学振興協会

後援：大分合同新聞社・株式会社大分放送・株式会社テレビ大分・大分朝日放送株式会社

このイベントには国税庁フロンティア補助金を活用しています。